

南木曾町消防団出初式 町長訓辞 (全文)

新年明けましておめでとうございます。

出ま町をる
防あ木感てお
消で南とつく
町りめ意賜厚
曾限た敬をに
木のに力体
年慶地諸ご係
南び域君協団
和しわ団支、
令嬉問るご関
しにをいで機
え誠夜て面係
迎、昼つ場閑
おはりわなの
をとよ携々く
位こ頃に様多
各す日動ため
賓ま、活まじ
来きて団。は。
にでつ防す県す
こ行も消ま国ま
こ挙ずにげのげ
日が先め上席上
本式。たし列し
初すの申ご申

、者応練、況置
か明対訓は状に
ほ不なと動い胸
だ方確け変なに
い行的が候く常す。
相災かののか感し
次やつ心気しをま
火が火速ら年お命致
災は迅か近も使い
火でも頃らての願
山内れ日がきてお
林内ずにな起しう
な。いえしがとよ
模た、とか害員る
規しがひし災団め
大またも。な防努
地こまこでよ、動
各起り、ので活
國もあきもどのも
全害がでる、すと
は災動がすでま後
年震出と謝こい今
昨地でこ感どてら
て・索ると、つが
さ雨搜取賜つなな
豪のをのいにき

型力変車君つ、のて普諸と会拳地では域の、住民ポ団員に法う姿大快は操いた。普とし。ン勝うま
木方とい曾の同限郡部時リ消でに、あ
年の双るし年法あるも
た普果く昨操で頬
まん成強ボの心

「災害から逃れ災害に遭わない、安全で、安心して暮らせるまち」を目指すと共に、団員諸君においても年頭に当たって、「自分たちの郷土は自分たちで守る。」という消防精神の理念を今一度思い起こして頂き、高橋団長のもと一丸となつて町民の皆さんへの付託に応えて頂くようお願い致します。

本年も団員各位が健康で活躍される事を期待すると共に、
平穏で穏やかな年となるよう願って訓辞とします。